

かけはし

vol. 117

2026.1 WINTER



CONTENTS

- ②・③ 看護のチカラ
- ④ 診療科紹介（消化器内科）
- ⑤ 12月より現行の健康保険証の有効期限が切れます
- ⑥ 新任医師のご紹介



看護のチカラ。*

新春 特大号

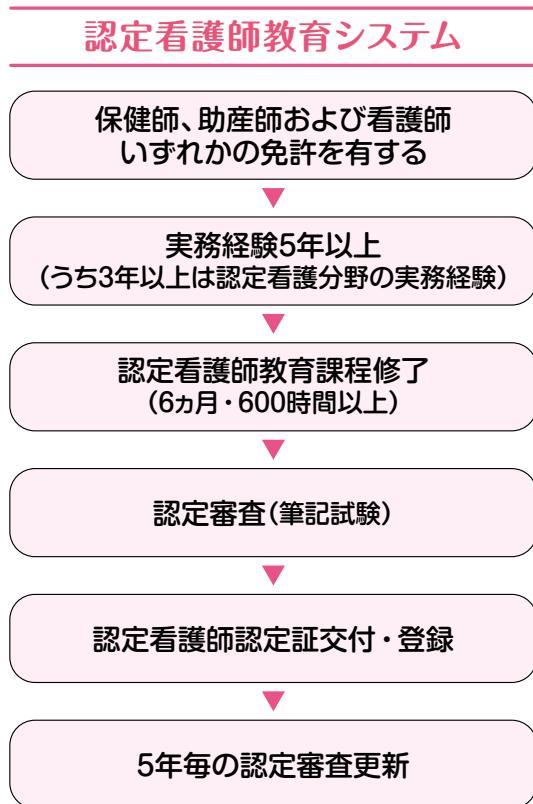
皮膚・排泄ケア認定看護師 豊田 明美



これまで当院の認定看護師が『看護のチカラ』と題し、広報誌にて様々な情報を投稿させて頂いてきました。今回、機会を頂き代表して認定看護師の紹介をさせていただきます。

当院は様々な分野の認定看護師が多数在籍し院内、院外で活動しています。

認定看護師とは日本看護協会が認定した教育機関にて、6か月以上の教育を受け審査試験に合格したのち登録されます。また、研鑽を積み5年毎に更新する必要があります。



認定看護師紹介		17分野 24名在籍
新生児集中ケア	船尾加奈子	佐藤 朋美
感染管理	棒田 静香	土岐 義行
皮膚・排泄ケア	豊田 明美	
救急看護	長谷 朋美	砂取 美樹
集中ケア	高月 利枝	伊藤 弥史
クリティカルケア	重田 知洋	
緩和ケア	島居 孝恵	藤原ちえみ
がん化学療法看護	村上 利恵	福家 幸子
がん性疼痛看護	小田原めぐみ	
糖尿病看護	貞安 妙美	
乳がん看護	中上小百合	
摂食・嚥下障害看護	岡本 奈緒	
認知症看護	浅利 千晴	
脳卒中リハビリテーション看護	小林 雄一	東舎 見真
がん放射線療法看護	渡邊 祐子	
心不全看護	西内 結香	
がん薬物療法看護	菅野香奈子	



部署内に掲示しています

院内活動 紹介

●認定新聞発刊

2011年から毎月、輪番制にて各専門分野のトピックスなどを掲載した新聞を発刊しており、各部署に掲示し看護に活かせるようにしています。

(2025年12月現在 第168号発刊)



●認定看護師企画 研修会

毎年テーマに沿って、講義および、症例検討、看護についてディスカッションを行っています。

以下が過去行った研修会の内容になります。

- 第1回 口腔ケア（集中ケア・がん化学療法・摂食嚥下）
- 第2回 退院支援（皮膚排泄ケア・糖尿病・緩和ケア）
- 第3回 せん妄（認知症・がん性疼痛・集中ケア・脳卒中）
- 第4回 呼吸療法（クリティカル・がん性疼痛・摂食嚥下）
- 第5回 放射線に伴う有害事象（がん放射線）インスリン指示と糖尿病支援の考え方（糖尿病）
- 第6回 家族看護（救急看護・新生児集中・がん性疼痛）
- 第7回 意外と身近な脳卒中（脳卒中）循環動態に関する薬剤投与（心不全）



●看護専門外来

病気や障害を抱えても、その人らしい生活が送れるよう、地域と連携し在宅療養を支援しています。※予約制

【糖尿病看護外来】



【ストーマ外来】



院外活動 紹介

●出前講座(学校、施設、グループ対象に出張講演)

疾病予防、健康増進の視点で地域の方のニーズにお応えできるよう講演を行っています。

（詳細はホームページもしくは医療福祉支援センターにお問い合わせください。）

2024年度 開催実績一例

講座内容	分 野	講 師
感染予防は手洗いから! インフルエンザやノロウイルスにかかるないために	感染管理	棒田 静香
こんな時は救急車! 脳卒中かもしれません	脳卒中リハビリテーション看護	小林 雄一
大切な人のもしもの時に救命救急処置～こども編～	救急看護	長谷 朋美
女性や高齢者に多発!? おしつこ漏れの予防策	皮膚・排泄ケア	豊田 明美

●その他、教育機関において講師、学会・研究会発表、専門誌への執筆活動など

このように、わたくし達、認定看護師は専門性を發揮し、院内、院外を問わず活動しています。

今後も、医師をはじめ多職種と連携し患者さん、家族の思いに寄り添い、より良い医療、看護の提供に努めています。今後ともよろしくお願ひいたします。



写真の紹介

後列左から 延藤大樹、平昭衣梨、
平野哲朗、奥田康博

前列左から 清水晃典、花田敬士

●診療科の御紹介

JA尾道総合病院消化器内科・胆膵チームでは、膵・胆道疾患に対する高度専門診療を展開しており、地域医療機関の先生方との密な連携を通じて、早期診断・低侵襲治療・集学的アプローチを実践しております。日本膵臓学会・日本胆道学会・日本消化器内視鏡学会の認定施設として、指導医・専門医が多数在籍し、万全の態勢で患者様の受け入れを行っています。紹介患者様については地域医療連携室を通じて迅速に対応し、緊急胆道ドレナージ等は24時間体制で施行可能な体制しております。

また当チームでは、2007年から膵癌早期診断プロジェクト(尾道方式)をはじめ膵癌早期診断法や新規腫瘍マーカーに関する学術研究に注力しており、国内学会、広島大学、大阪大学、九州大学、筑波大学、国内外企業との共同研究を積極的に展開し、国内・国際学会での発表、英文・和文論文を多数執筆しています。

●最近のトピックス

2025年1月から3月にかけてX線透視装置(Curevista α: フジフィルム)を1台更新し、最新式のモニターを設置いたしました。また3月には最新型EUS装置(Apolo i800: キヤノンメディカル)を導入し、大幅な診断精度の向上が

可能となりました。

膵癌早期診断プロジェクト(尾道方式)の成果は、5年生存率の大幅に向上として現れており、2007年診断の11.9%から2017年診断では21.2%となりました。この成績は国内外から大変注目され、国内では同様のプロジェクトが50箇所を越える地域で展開されております。

●当チームの実績(過去5年間のデータ)

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
EUS	894	808	823	893	804
EUS-FNA	82	95	98	82	102
ERCP	781	917	880	985	862

●ひとこと

連携の先生方のお力添えにより、膵癌の早期発見・早期治療に向けた病診連携の取り組みが着実に成果を上げております。特に、リスクファクターに基づくご紹介を通じて、精密検査の実施と適切な診療への橋渡しが可能となっておりますこと、深く感謝申し上げます。

現在、尾道方式は、2022年11月から広島県全体の『Hi-PEACE』プロジェクトとして展開されております。今後も膵癌のリスクが疑われる患者様がいらっしゃいましたら、是非とも当院への積極的なご紹介をご検討いただけますと幸いです。

『12月より』

現行の健康保険証の 有効期限が切れます



現行の健康保険証は、令和7年12月1日で有効期限が切れます。その後は、マイナンバーカードの健康保険証利用（通称：マイナ保険証）や資格確認書を使う仕組みに移行します。当院を受診される際には必ずいずれかをご持参ください。

資格確認書とは

マイナ保険証の利用登録をしていない方などに保険者から交付されます。保険者によって、カード型やはがき型、A4型などと発行形態が異なります。申請により受け取る方法もあり、従来の健康保険証と同様で、親族等の法定代理人や介助者等による代理申請も可能です。

資格確認書の交付等に関するご不明点は、ご自身が加入している保険者にお問い合わせ・ご確認ください。

マイナ保険証を使わない場合の受診

- 受診される医療機関にて【資格確認証】をご提示ください。
- 病態の変化などにより顔認証付きカードリーダーをうまく使えなくなった場合においても【資格確認証】があればスムーズに受診できます。



マイナ保険証を使うメリット

例えば…

- 過去の診療データや処方薬に基づく、よりよい医療が受けられます
- 突然の手術や入院でも高額療養費制度の限度額を適用することができます
- 救急現場で、搬送中の適切な応急処置や病院の選定などに活用されます



↓↓↓マイナンバーカードについて詳しくお知りになりたい方はこちら↓↓↓



マイナンバー
フリーダイヤル

0120-95-0178

5番を選択のうえ、音声ガイダンスにしたがってお進みください。
平 日:9時30分～20時00分
土日祝:9時30分～17時30分

マイナンバーカードの
保険証利用につい
てもっと知りたい方
はこちら

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

出典：https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08277.html

よろしくお願いします！

新任医師の ご紹介

小児科

くろ さき ひろ き
黒崎 洸揮



広島大学病院より参りました黒崎洸揮と申します。尾道の小児医療に貢献できるよう、日々精進致します。よろしくお願い申し上げます。

整形外科

なか やま こう へい
中山 耕平



10月より赴任しました中山耕平と申します。尾道の医療に貢献できるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

産婦人科

つれ いし ゆりこ
連石 祐里子



10月から赴任いたしました。尾三地区の医療に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

産婦人科

おお はら りょう
大原 涼



広島大学病院から参りました大原涼と申します。尾三地域の皆さまのために誠心誠意努めてまいります。よろしくお願いいたします。

救急科

まえ だ なる や
前田 徳也



お隣の福山市民病院から参りました。若輩者ですが、スタッフや地域の皆様に信頼いただけるよう研鑽いたしますので、何卒よろしくお願いいたします。

病院
理念

- 私たちは生命の尊さと人間愛を基調に、力を合わせて病める人々を守ります。
- 私たちは、地域の基幹病院としての自覚を持ち、常に新しくより高い知識の習得と技術の研鑽に励みます。

基本
方針

農業協同組合員によって創設されたJA尾道総合病院は、公的病院として保健・医療・福祉・介護活動を通じて、地域に貢献します。

ACCESS

車 尾道バイパス・平原インターから約3分

バス ●尾道駅（山陽本線）尾道駅前-JA尾道総合病院前下車
(おのみちバス: JA尾道総合病院線・尾道市立大学線・瀬戸田線の3路線)
●新尾道駅（新幹線）新尾道駅-尾道駅前下車（乗り換え）
(中国バス・おのみちバス) 尾道駅前-JA尾道総合病院前

利用者専用シャトルバスのご案内

●三原方面 JR三原駅西口発（所要時間約30分・途中の停留所7か所）

発車時間 7:40 ▶ 9:05 ▶ 10:25 ▶ 11:35 ▶ 13:25 ▶ 14:28

※詳しくは総合案内にてお訪ねいただくか、病院ホームページをご覧ください。

駐車場のご案内

駐車料金 ▶ 30分無料、その後1時間ごとに100円

診察を受けられた方は無料となります。



病院敷地内は全面禁煙となっています。